

# 令和5年度大船渡市 I L C 推進協議会総会

日 時 令和5年6月23日（金）午後1時30分

場 所 シーパル大船渡 大会議室

## 一 次 第 一

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

議案第1号 令和4年度事業報告について

議案第2号 令和5年度事業計画（案）について

議案第3号 役員改選（案）について

4 その他

5 閉 会



## 講演会

「I L C 計画の現状について」

講師 岩手県 I L C コーディネーター 大平 尚 氏



## 議案第 1 号 令和 4 年度事業報告について

### 令和 4 年度事業報告

令和 4 年 2 月 14 日に文部科学省が公表した「議論のまとめ」では、素粒子研究の学術的意義について重要性を認めるものの、「現時点においては、誘致に関する日本政府の関心表明を前提とし、かつ提案された規模による I L C 準備研究所段階への移行を支持できる状況にはなく、時期尚早である」との考えが示されました。

同年 4 月 10 日に、国際将来加速器委員会（I C F A）から、「I L C の実現に係る日本とパートナー候補となりうる国との政府間協議に向けた働き掛けを続ける一方で、国際推進チーム（I D T）の枠組みを継続し、今後一年間の国際的な議論の進展を見守る」こととするステートメントが公表されました。

また、同年 10 月 13 日に開催された超党派国会議員による「リニアコライダー国際研究所建設推進議員連盟」の総会では、I D T 中田議長から、I L C に関する国際有識者会議が発足していること、世界の研究機関が連携し I L C テクノロジーネットワークの発足に向けた調整が進めていることが報告されています。

令和 5 年 2 月 8 日には、岩手県南・宮城県北の建設候補地周辺自治体の首長が中心となって「I L C 実現建設地域期成同盟会」が設立され、超党派国会議員連盟と連携し、地域が一丸となって、要望活動や、機運醸成に取り組んで行くこととしています。

このような中、政府による令和 5 年度 I L C 関連予算は、令和 4 年度の 4.8 億円から倍増となる 9.7 億円が計上されています。

こうした国内外の動向を踏まえ、当協議会においては、I L C 実現を見据えた情報収集活動や誘致実現に向けた要望活動等、I L C 実現に向けた事業を実施しました。

#### 【令和 4 年度事業内容】

##### 1 総会の開催

期 日：令和 4 年 7 月 1 日（金） 午後 1 時 30 分～

場 所：大船渡市民文化会館（リアスホール） マルチスペース

内 容：総会、講演会

講 師：岩手県理事 大平 尚 氏

演 題：「I L C の最新動向について」

##### 2 I L C の誘致・実現に関する要望活動（大船渡市による要望活動）

期 日：令和 4 年 7 月 15 日（金）

要望先：内閣官房、内閣府、復興庁、外務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、県選出国會議員

### 3 I L C計画の普及・啓発

#### (1) 「第40回大船渡市産業まつり」のI L Cブース出展

出展日：令和4年10月8日（土）・10月9日（日）

場 所：「第40回大船渡産業まつり」会場（大船渡駅前広場）

内 容：I L C普及啓発パネル展示、I L Cパンフレットやノベルティの配布などによりI L C計画のP R活動を実施した。

#### (2) 「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」の開催

期 日：令和4年11月12日（土）

場 所：シーパル大船渡

内 容：小学生（4～6年生）を対象とした科学工作教室

※ I L Cパンフレットの配布などにより、I L C計画の普及・啓発活動を実施した。

主 催：大船渡市、トヨタ自動車株式会社

#### (3) I L Cパネル展の実施

期 日：令和4年12月5日（月）～12月9日（金）

場 所：大船渡郵便局待合ロビー

内 容：郵便局において、I L C普及啓発パネルを展示し、郵便局への来客に対し、I L C計画などのP R活動を実施した。

#### (4) I L C解説セミナーの開催

期 日：令和5年2月4日（土）

場 所：シーパル大船渡

内 容：高エネルギー加速器研究機構（KEK）教授等からI L C計画の現状説明、I L Cの安全性に係る解説

講 師：【KEK】道園教授、照沼教授、佐沼教授、【岩手大学】成田教授、【東北大学】佐貫准教授、県職員

主 催：東北I L C事業推進センター、KEK

共 催：大船渡市、岩手県

### 4 関係機関・団体などで実施する講演会、技術セミナーなどへの参加・協力

#### (1) I L C実現を見据えた取組や最新の動向に関する情報収集

※ 詳細は、別紙「令和4年度講演会・セミナー等参加実績」のとおり

・I L C技術セミナー（主催：いわて加速器関連産業研究会） 5回

・I L C講演会（主催：東北I L C推進協議会） 3回

・岩手県グリーンI L Cセミナー（主催：岩手県） 1回

・KEK×東経連クロストーク

（主催：東北経済連合会、東経連ビジネスセンター） 1回

・I L C講演会（主催：岩手県I L C推進協議会） 1回

- ・ I L C 解説セミナー  
（主催：東北 I L C 事業推進センター、K E K） 1 回
- ・ I L C 関連研究会（秋田県高エネルギー加速器技術研究会） 1 回

(2) 関係機関・団体などで実施する講演会の後援

I L C 講演会（主催：東北 I L C 推進協議会）の後援

第 1 回開催：令和 4 年 6 月 17 日（金）

第 2 回開催：令和 5 年 3 月 1 日（水）

5 「I L C 実現建設地域期成同盟会」の加盟

令和 5 年 2 月 8 日（水）、I L C 実現を待望し様々な活動を重ねてきた I L C 建設候補地の自治体及び関係団体が一丸となり、I L C の建設実現に向けてさらに強力な要望活動や機運醸成を図るため、上記同盟会が設立された。

大船渡市長が設立発起人、当協議会が構成員として参画している。

令和4年度講演会・セミナー等参加実績

別紙

N	日付	場所	相手方・主催者	内容
1	6月1日	盛岡市（プラザおでって）	いわて加速器関連産業研究会	第1回加速器関連産業参入セミナー・第1回ILC技術セミナー
2	6月17日	オンライン	東北ILC推進協議会	ILC講演会
3	7月8日	仙台市（江陽グランドホテル）	東北ILC推進協議会	ILCジャパン浅井代表講演
4	8月25日	オンライン	いわて加速器関連産業研究会	第2回ILC技術セミナー&第21回岩手大学加速器科学連続セミナー
5	9月7日	一関市（一関文化センター）	岩手県	第9回グリーンILCセミナー
6	10月24日	オンライン	いわて加速器関連産業研究会	第3回ILC技術セミナー
7	12月9日	オンライン	一般社団法人東北経済連合会/東経連ビジネスセンター	KEK×東経連BCクロストーク
8	1月18日	オンライン	いわて加速器関連産業研究会	第4回ILC技術セミナー
9	1月23日	オンライン	岩手県ILC推進協議会	ILC講演会
10	2月4日	シーパル大船渡	東北ILC事業推進センター、KEK	ILC解説セミナー
11	3月1日	オンライン	東北ILC推進協議会	ILC講演会
12	3月23日	オンライン	秋田県高エネルギー加速器技術研究会	令和4年度第5回研究会
13	3月28日	オンライン	いわて加速器関連産業研究会	第5回ILC技術セミナー

## 議案第2号 令和5年度事業計画(案)について

### 令和5年度事業計画(案)

国際リニアコライダー（ILC）計画につきましては、文部科学省のILCに関する有識者会議における「国際コミュニティが提唱している準備研究所設立は時期尚早」とのまとめを受け、現在、ILC国際推進チームを中心に、実施プロセスの草案作成を担う国際有識者会議の開催や、世界の研究機関の役割分担により開発研究を行うILCテクノロジーネットワークの立ち上げに向けた各種取組が進められております。

ILC建設候補地周辺地域においては、今年2月8日、ILCの誘致実現を目指す建設地域期成同盟会が発足し、当協議会もその一員として参画したところであります。

また、今年度に入り、4月27日には超党派国会議員連盟総会において、ILC日本誘致に向けた関係者の連携の下、ILC活動の推進、関係国政府との意見交換の実施、次世代加速器技術開発の国際協力予算を確保することが決議されています。

このようなILC計画をめぐる国内外の情勢を踏まえ、ILC実現建設地域期成同盟会などとともに、地域一丸となった誘致活動により、政府の判断を強力に後押しする必要があります。

当協議会においても、講演会などにより市民などのILCへの関心を高め、地域の意識高揚を図るとともに、ILCの受け入れに係る取組など積極的に推進してまいります。

#### 【令和5年度事業計画案】

##### 1 総会の開催

期 日：令和5年6月23日（金） 午後1時30分～

場 所：シーパル大船渡 大会議室

内 容：総会、講演会

講 師：岩手県理事 大平 尚 氏

演 題：「ILC計画の現状について」

##### 2 ILCの誘致・実現に向けた要望活動（大船渡市による要望活動）

期 日：7月予定

内 容：対国等要望

##### 3 ILC計画の普及・啓発

(1) 産業まつり、市内郵便局でのILCブース出展

(2) ILC講演会の開催

(3) 「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」の開催

期 日：令和6年1月13日（土）

場 所：シーパル大船渡

内 容：小学生（4～6年生）を対象とした科学工作教室

※ パンフレットの配布等、I L C計画の普及・啓発活動を実施予定

主 催：大船渡市、トヨタ自動車株式会社

4 I L Cと共生するまちづくりビジョン、大船渡港の活用等プラン及びI L Cアクションプランに基づく市の取組への協力

(1) 周知・啓発

(2) 関係機関・団体などとの連携による取組の実施

5 関係機関・団体などで実施する講演会、技術セミナーなどへの参加・協力

## 令和5年度 大船渡市 I L C 関連予算

■国際リニアコライダー誘致促進事業 1,845 千円

(単位：千円)

項目	予算額	摘要
報償費	112	講演会などの講師謝金
旅 費	435	講演会講師旅費・I L C 関連要望旅費など
需用費	150	消耗品費など
役務費	50	広告料
使用料 及び賃借料	28	
負担金補助 及び交付金	1,070	東北 I L C 事業推進センター負担金 岩手県国際リニアコライダー推進協議会負担金 東北 I L C 推進協議会負担金
合 計	1,845	

### 議案第3号 役員改選（案）について

役員の改選について、本会規約第4条及び第5条の規定により、選任を求めます。

記

会 長 1名

副 会 長 2名

区 分	団 体 名	職 名	氏 名
会 長			
副 会 長			

任期 令和5年度総会の日から令和7年度総会の日まで

## 大船渡市 I L C 推進協議会規約

(設置)

第1条 国際リニアコライダー（以下「I L C」という。）の東北（北上高地）への建設実現のため、大船渡市 I L C 推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 関係機関・団体等と連携した I L C の東北（北上高地）への誘致推進に関すること。
- (2) I L C 計画の理解促進に係る情報の提供及び共有に関すること。
- (3) その他目的の達成に必要な事項。

(組織)

第3条 協議会は、大船渡市内の関係機関及び団体等をもって構成する。

2 協議会に係る加入及び退会は、所定の書面を会長に提出するものとする。

(役員)

第4条 協議会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名

2 会長は、協議会の会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

4 会長及び副会長は、総会において選任する。

(役員任期)

第5条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の役員任期は、前任者の残任期間とする。

2 役員は、任期満了後であっても、後任者が就任するまで、その職務を行うものとする。

(会議)

第6条 協議会の会議は、会長が招集する。

2 会議は、出席者をもって成立する。

3 会議の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(経費)

第7条 協議会の運営に要する経費は、大船渡市が負担する。

(事務局)

第8条 協議会の事務局は、大船渡市企画政策部 I L C 推進室内に置く。

(補則)

第9条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に必要な事項は、会長が定める。